広報誌

LAKL

Contents

ホームページリニューアルについて 消化器内科について 胃がん検診 管理栄養士のつぶやき **N** 脳ドックのススメ

2024

No. 23

令和6年3月1日発行

病院ホームページリニューアル

この度、函館新都市病院 ホームページをリニューアル致しました。よりわかりやすくより 快適にホームページを閲覧いただけるよう、ページ構成ならびにサイトデザインの見直し を実施致しました。また、今回のリニューアルでは、スマートフォンや

タブレットでも快適に閲覧いただけるようになりました。今後も皆様に 快適にご利用いただけるよう、さらなる改善を心掛け、有益な情報提供 も充実させてまいります。

> 新ホームページ QR コード







パソコン画面

スマーフォン画面

消化器内科 新規開設

令和5年(2023年)9月より消化器内科医として 赴任致しました内藤 崇史と申します。北斗市出身で、 これまで内視鏡検査・治療を中心に道内の病院で勤 務しておりましたが、この度ご縁があり、函館新都 市病院の消化器内科医として働かせて頂いておりま す。専門は消化器内視鏡(胃カメラ・大腸カメラ) ですが、消化器内科領域のみならず、



広く内科全般の患者様の診療に当たらせて頂きます。どうぞ宜しくお願い致します。 地域の皆様、地域の医療機関の方々から頼られる病院を目指して、スタッフ一同日々努力し てまいります。

函館市 胃がん内視鏡検診 当院で検査可に

函館市ではがん検診の費用助成を行っています。その中の1つである

「胃がん内視鏡検診」を当院で行うことができます。函館市の助成を利用すると3,000円で胃がん内視鏡検診を行うことができます。満50歳以上など費用助成の条件がありますので、くわしくは当院の医療支援課までお問い合わせ下さい。

※検診申込は事前予約制となっております。お電話にてご予約をお願いいたします。

担当: 医療支援課 胃がん内視鏡検診 担当 電話: 0138-46-0021(直通)

管理栄養士のつぶやき

~朝ごはんを食べましょう~

4月は新生活をスタートする方も多い季節ですね。

環境が変わり、食生活が乱れてしまうこともあるかもしれません。

朝ごはんはお腹を満たすだけではなく様々なメリットがありますので紹介していきます。

朝ごはんを食べるメリット

- ・脳や身体のエネルギー源になる
- ・体温が上がり代謝がアップして太りにくくなる
- ・排便を促し便秘を予防出来る
- ・生活リズムを整える効果がある
- 集中力がアップする



今まで朝ごはんを食べる習慣がなかった方は、まずは野菜ジュースを飲んだりバナナ などの果物やヨーグルト、おにぎりやパンなど食べやすいものでも大丈夫です。 朝ごはんを食べる習慣をつけて、毎日元気に過ごしましょう。 管理栄養士

脳

1, W

7 0 ス ス

×

診

察受付

時

皆さん、MRIを受けたことがありますか?MRIとは磁石と電磁波を利用して身体の断 面写真や血管を撮影することができる装置です。

当院ではこのMRI装置を用いて脳ドックを行っています。

脳ドックでは脳血管に動脈瘤や狭窄などの異常がないか、

脳腫瘍など脳内に異常がないかを検査します。

脳血管に動脈瘤があるとクモ膜下出血になってしまう リスクがあります。また、脳血管や頚部の血管に狭窄がある と脳梗塞になってしまうリスクがあります。

一度度脳ドックでご自身の脳の状態を調べてみませんか?

放射線科 本間

外来担当表

QR コード

脳ドックのお問い合わせはこちらまで

担当: 医療支援課 脳検診 担当 電話: 0138-46-0021(直通)

外来のご案内

午前

8:45~11:30

13:00~16:30

※土曜は第1・第3の午前のみ(一部診療科)、11:00受付終了)

小児科(平日のみ)

皮膚科(平日のみ)

午前

8:45~11:00

8:45~11:00

13:00~16:00

14:30~16:00

※未予約の方の受付時間は13:30~

※再診の場合は午前11:30 午後16:30迄受付

函館新都市病院 基本理念

良質かつ適切な医療を最良の環境で提供できる病院をめざして

2024年病院テーマ

業務効率化の推進

~医療の質の向上と職員の生活の質の向上を目指して~

病院広報 第23号 令和6年 3月発行

発行/医療法人雄心会 函館新都市病院 広報委員会 〒041-0802 北海道函館市石川町331-1 TEL. 0138-46-1321(代表)

当 表 に つ ()

7

外 来

担

函館新都市病院 実践要項

<u>先端医</u>療

最新医療技術を取り入れた専門病院として常に地域医療の先端を目指す。 教育、研究分野に対する積極的姿勢を持ち、医療水準の向上を図る。

快適診療、療養環境作りに努め、新しい病院文化の創出を図る。 他の医療機関との相互協力に努め、幅広い医療サービスを提供する。

患者の満足

思考と行動を患者中心とし、患者から信頼される病院を目指す。 医療の質の向上に努め、効率的な治療による早期回復を実現する。

- 職員全員が医療人としての感性を持ち、自己を高めることが出来る人材育成をする。 職員その家族の幸せを考えられる職場作りに努める。